

指定管理に係る  
杜のホールはしもと  
城山文化ホール

2022年度

事業計画書

(2022年4月1日から2023年3月31日)

公益財団法人 相模原市民文化財団

# 指定管理に係る杜のホールはしもと・城山文化ホール

## 2022年度事業計画

### 1 基本的な考え方

当財団では、より多くの人々に文化芸術を提供するという文化財団の使命の下、2020年4月に策定した中期計画において基本目標を定め、計画終期の2027年度末までに段階的に達成するために、各目標における施策に基づき取り組むこととしている。また、今期指定管理者の提案においても、市民が文化を「身近なもの」と感じる運営を行い、「文化があたりまえにある街」の実現を目指すことを提唱している。

しかしながら、今日においても、新型コロナウイルス感染症の影響により先行きが不透明な状況が続いており、文化施設が現代社会において求められている、地域コミュニティの拠点となる「新しい広場」の役割やアウトリーチ事業の実施については、状況を見極めて各事業の実施可否を検討するとともに、実施する場合には、適切な感染症対策に取り組んだ上で行う必要がある。

そうした実状を踏まえ、2022年度は、以下に掲げる基本的な考え方、各事業の考え方にに基づき運営を行い、引き続き相模原市の文化振興に寄与する。

#### ◆ 地域コミュニティの拠点となる文化施設へ

「文化芸術基本法」の趣旨に則り、より多くの市民が文化を身近に感じ、楽しむことができるよう、事業展開を図る。また、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づき文化施設の役割を果たすべく、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、文化芸術活動を継続し、街のにぎわいづくりに寄与する。さらに文化施設にて行う文化芸術を通して、次世代の担い手育成、地域コミュニティ活性化、孤立防止など、コロナ禍においても持続可能でよりよい社会を目指すSDGsの実現を見据えた地域社会の拠点として貢献する。

#### ◆ 施設の特徴を活かした管理運営

施設の特徴を活かすことを念頭に設定したそれぞれの管理運営方針（指定管理事業計画書より）に基づき、市民の様々な鑑賞ニーズに応えるための事業を展開する。

##### 【管理運営方針】

杜のホールはしもと：「創造」～文化を創造する拠点～

城山文化ホール：「集い」～地域に根ざした文化活動の場～

#### ◆ 事業を3つの目的に区分しバランスよく実施

実施事業の目的にあわせ、「鑑賞型事業」「普及型事業」「育成型事業」の3つの目的区分に分類し、施設の特徴にあわせ、各区分の事業をバランスよく展開する。

鑑賞型事業…優れた舞台芸術の提供や、市民の鑑賞ニーズに応えることを目的とする事業

普及型事業…文化の裾野の拡大や、新たな文化事業との出会いを目的とする事業

育成型事業…市民自らがやっている芸術文化活動の支援や、市民が参加するワークショップ、講座形式の事業を通じて、文化の担い手を育てることなどを目的とする事業

#### ◆ 未来を担う子どもたちに向けた取組

未来を担う子どもたちが文化芸術を通じて豊かな心を育む機会として、子ども向け、ファミリー向けの鑑賞事業を積極的に実施するとともに、教育の現場で事業を展開し、芸術文化の楽しさや素晴らしさを体験することができる機会を提供する。

## 2 文化事業の取組

### ◆ グループ運営のメリットを活かした事業

指定管理施設のグループ運営のメリットを活かし、職員のノウハウの共有や、事業や広報において連携を図り、地域の活性化を促す事業を展開する。

### ◆ 「新しい生活様式」に対応した事業

コロナ禍においても文化施設の役割を果たすべく、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら文化芸術活動を継続する。

また、地元さがみはらで、幅広い年代が楽しめ、無料・安価で鑑賞できる公演を実施する。

## (1) 杜のホールはしもと

### ◆ ホールの特徴を活かした事業

ホールの優れた響きや中規模ホール（535席）の特徴を活かし、クラシックでは古楽器を用いたりサイタル、また人気落語家や講談師による伝統芸能の優れた舞台芸術を鑑賞する機会となる事業を実施する。さらに、多目的室のフラットな空間を活かし、舞台と客席の距離が近いアットホームな雰囲気の事業を実施する。

### ◆ 市民の文化活動を支援する事業

鑑賞型・普及型・育成型事業を実施する中で、特に市民の文化活動の支援を充実させ、市民が創造的な文化活動を行う拠点として、市民自らが参加して創りあげるステージやコンテスト、コンクール等を積極的に支援し、地域の文化振興に貢献する。

### ◆ 地域との連携やアウトリーチ事業

自国の音楽文化への理解を深めることを目的とした子ども向けの三味線ワークショップ事業、また、市民の文化活動の支援や活性化のために地域の文化団体との連携事業等を行うとともに、ホール以外でのアウトリーチ事業を実施する。

## (2) 城山文化ホール

### ◆ 地域のニーズに応える事業

地域に根ざした文化活動の場として、より多くの市民が気軽にホールに集い、文化に触れることができるよう、無料又は低価格なチケット料金の普及型事業を中心に、地元で活動する市民の支援を目的とした育成型事業を積極的に実施する。

### ◆ 開館10周年記念事業

開館10周年記念事業として、ホール利用者が出演する事業や近隣住民に人気の高い落語公演など、地域の文化振興の発展に寄与し地域住民にニーズのある事業を賑やかに実施する。

### ◆ 地域や利用者間の交流を深める事業

「城山夏まつり」にあわせて地元子どもたちや近隣の障害者施設の利用者を対象とした無料の映画会を実施し、社会貢献を図るとともにさらに親しみあるホールを目指す。

また、ホール利用者が参加し、交流を深める機会となる育成型事業を実施する。

### 3 その他の取組

#### ◆ 託児サービスの実施

小さなお子様連れの方にも安心して公演をご鑑賞いただけるサービスとして、開場時間から終演時間までお子様を預かる託児サービスを、予約制、有料で実施する。

また、託児サービスについて情報紙M o v e等で積極的に広報し、利用促進を図る。

#### ◆ チケット販売促進に向けた取組

主催事業のチケット販売促進を目的に、過去来場者のうち希望する方を対象としたダイレクトメールの送付を実施する。また、鉄道事業者との連携により、車内中吊り広告や駅構内のポスター掲示など、幅広く集客に向けたアピールを行う。近隣企業に対しては、団体販売の斡旋を行い、事業を周知するとともに販売促進を図る。

城山文化ホールで実施する主催事業については、利便性を高めるため、当該施設の窓口においてチケット販売を継続して行う。

#### ◆ 多角的な情報発信による事業周知

市内や県内のラジオ・テレビ・新聞・地域情報紙等、地元のメディアを活用し、市民に向けて事業の周知を図る。また、情報提供の対象が偏らないよう、紙媒体やSNSなど、地域や世代に合ったツールを活用し、多角的な情報発信を行い、事業周知を図る。

#### ◆ 効果的な事業実施のための仕組みづくり

独自の事業評価システムを定期的に見直し、今後の事業に反映させていく。また、来場者の声を把握するため、来場者アンケートを継続して実施し、市民のニーズに応えた事業を実施する。

財団事業のデータベース化を引き続き進め、組織全体で情報資産の共有化を促進する。

#### ◆ ホームページ、T w i t t e r等を利用した情報発信環境の整備

デジタルコンテンツを使った情報発信のニーズは今後もますます高まっていくことをふまえて、ホームページのリニューアルやターゲットを意識したSNSの活用等、財団が発信する媒体の環境整備を図る。

## 4 文化施設等の管理運営

### ◆ 利用者ニーズの把握・利用者満足度の向上に向けた取組

快適で利用しやすい環境づくりに努めるために、利用者や来場者からのアンケートの結果や各施設ホームページのお問合せフォームから利用者ニーズの把握を行うほか、施設利用者との催物打合せ時などにおいても、管理運営に関するニーズの把握に努める。また、利用者や来場者からのご意見・ご要望を基に利便性向上を図るサービスに取り組む。

### ◆ 施設の老朽化・陳腐化に伴った修繕計画についての提言

施設を安心してご利用いただくため、設備や機器の日常管理を徹底し、予防保全を基本とする最適な機能維持に努める。

また、施設の老朽化や設備の陳腐化については、修繕提案等を積極的に相模原市に行う。

### ◆ 利益還元事業の実施

2020年度の利益を指定管理者として市民に還元するため、利用者のサービス向上のための設備の修繕等、還元事業を行う。

### ◆ 実践的な災害訓練の充実

杜のホールはしもとにおいては、ビルの統括管理者と連携した訓練を継続して実施する。

### ◆ 施設予約管理システムの再構築に向けた対応

施設予約管理システムについては、財団独自に再構築に向け取り組んでいたが、次期指定管理期間において相模原市が施設予約管理システムを構築する予定となったことから、稼働環境を維持するために相模原市に協力する。

### ◆ 施設管理における新型コロナウイルス感染症対策

未だ感染症の影響が続いていることから、施設利用にあたっては、国や県、相模原市の利用条件に対応した感染拡大防止策「ホール等施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」に基づき、利用者に安心してご来場又はご利用いただく体制を継続する。

施設内においては、アクリル板の設置など飛沫感染防止を図るとともに、催物の際には消毒液やタブレット型検温器を設置するなど、引き続き感染予防に取り組む。

### ◆ 利用料金収入の確保

コロナ禍が原因とみられる施設の利用控えが生じていることから、イベントの誘致や市民利用の促進を図り、利用料金収入の確保に努める。

### ◆ 環境配慮への取組

各事業の実施にあたっては、相模原市の環境方針を遵守するとともに、省エネ対策やエコ活動に継続して取り組む。

## 5 企画提案事業回数一覧

### ◆ 業務の実施基準 グループ③

(ア) 伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を市民へ提供する舞台芸術公演事業

15回以上

(イ) 市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業

3回以上

#### (ア) 鑑賞公演事業

	クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
杜のホールはしもと	4	2	0	8	2	0	16
城山文化ホール	1	1	0	2	2	0	6
合計	5	3	0	10	4	0	22

#### (イ) 市民参加育成事業

	クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
杜のホールはしもと	7	2	0	10	1	0	20
城山文化ホール	6	0	0	1	2	0	9
合計	13	2	0	11	3	0	29

#### 鑑賞公演事業・市民参加育成事業計

クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
18	5	0	21	7	0	51

## 6 企画提案事業予定一覧

### グループ③

#### 【凡例】

#### 目的区分

鑑賞型	優れた舞台芸術の提供や市民の鑑賞ニーズに応えることを目的とする事業
普及型	文化の裾野の拡大や新たな文化事業との出会いを目的とする事業
育成型	市民自らが行っている芸術文化活動の支援や、市民が参加するワークショップ、講座形式の事業を通して、文化の担い手を育てることなどを目的とする事業

#### 会場

杜ホ	杜のホールはしもと・ホール
杜多	杜のホールはしもと・多目的室
IG	ミウヰ橋本・インナーガーデン
もみじホ	城山文化ホール
ギャラリー	城山文化ホール・ギャラリースペース

#### その他

★	城山文化ホール開館10周年記念事業
---	-------------------

### (1) 杜のホールはしもと

#### (ア) 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	鑑賞型	シリーズ杜の響き vol.46 宮田 大&福岡洸太郎デュオ・リサイタル	杜ホ
		シリーズ杜の響き vol.47 川口成彦フォルテピアノ・リサイタル	杜ホ
		0 さいからの絵本 de クラシック プレーメンの音楽隊(2 回)	杜ホ
軽音楽	鑑賞型	ジャミン・セブ コンサート 2022(2 回)	杜ホ
伝統芸能	鑑賞型	神田伯山独演会	杜ホ
		柳家さん喬・柳家喬太郎親子会	杜ホ
		本條秀慈郎 三味線演奏会	杜ホ
	普及型	第 22 回さがみはら若手落語家選手権(予選会 4 回、本選会 1 回)	杜多、杜ホ
その他	普及型	冬の大きなおはなし会(図書館との共催)	杜多
		春の大きなおはなし会(図書館との共催)	杜多

#### (イ) 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	相模原アンサンブルコンテスト 小学校・中学校・高校の部(2 回)	杜ホ
		杜のホールはしもとアンサンブルコンサート	杜ホ
		全国プレバレエコンクール in さがみはら(4回)	杜ホ
軽音楽	育成型	橋本七タまつりインナーガーデン LIVE(2 回)	IG
伝統芸能	普及型	出前落語&グリーンホール八起寄席連携事業 (年間 8 回の出前落語と年 1 回のグリーンホール八起寄席への出演)	市内各所
	育成型	三味線ワークショップ	杜多
その他	育成型	はしもとオータムフェスティバル	杜ホ

## (2) 城山文化ホール

### (ア) 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	普及型	相模原音楽家連盟×もみじホール城山	もみじホ
軽音楽	普及型	在日米陸軍軍楽隊コンサート	もみじホ
伝統芸能	鑑賞型	★城山落語会 瀧川鯉斗・春風亭昇々二人会	もみじホ
	普及型	しろやま寄席	もみじホ
その他	普及型	無料映画上映会 一般の部／障害者施設招待の部(2回)	もみじホ

### (イ) 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	ベヒシュタインを弾いてみよう(6回)	もみじホ
伝統芸能	育成型	城山郷土芸能祭	もみじホ
その他	育成型	★もみじホール城山 市民ステージ	もみじホ
		フォトシティさがみはら アマチュアの部 受賞作写真展	ギャラリー



# 2022年度 グループ③ 収支予算書

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
<b>I 事業活動収支の部</b>		
<b>1 事業活動収入</b>		
(1) 事業収入	90,557	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	11,580	公演等のチケット収入 11,580 千円 (規定回数分：鑑賞15回、市民参加3回) 9,600 千円 (規定回数外) 1,980 千円
② 施設利用料収入	77,711	施設の貸出による利用料金収入 77,711 千円
③ 手数料収入	1,135	自動販売機等の取扱手数料収入 1,135 千円
④ 共催事業収入	70	共催事業による収入 70 千円
⑤ 参加料等収入	59	自主事業への参加に係る収入 59 千円
⑥ 事業物販等手数料収入	2	事業に係る物品販売手数料収入 2 千円
(2) 受託事業収入	131,463	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	131,463	相模原市からの指定管理料 131,463 千円
(3) 負担金収入	115	負担金収入
① 負担金収入	115	光熱水費等負担金収入 115 千円
(4) 寄附金収入	110	寄附金収入
① 協賛金収入	110	文化事業への協賛金収入 110 千円
(5) 雑収入	366	雑収入 366 千円
① 受取利息収入	2	普通預金等受取利息収入 2 千円
② 雑収入	364	コピー代等収入 364 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	16,809	
① 法人管理口からの繰入金収入	16,809	事業費充当のための繰入金 16,809 千円
(7) 前期繰越収支差額	1,500	
① 前期繰越充当	1,500	事業費充当のための補填 1,500 千円
事業活動収入計	240,920	
<b>2 事業活動支出</b>		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	18,845	事業実施に係る経費 18,845 千円
1) 諸謝金	826	
2) 会議費支出	10	
3) 通信運搬費支出	269	
4) 消耗品費支出	534	
5) 印刷製本費支出	584	
6) 手数料支出	718	
7) 委託費支出	8,569	
8) 使用料及び賃借料支出	3,295	
9) 保険料支出	4	
10) 租税公課支出	9	
11) 負担金支出	3,838	
12) 雑支出	189	
② 施設管理運営事業費	220,575	施設管理経費 220,575 千円
1) 給料手当支出	52,000	
2) 賃金支出	17,985	
3) 福利厚生費支出	8,200	
4) 旅費交通費支出	140	
5) 通信運搬費支出	651	
6) 消耗什器備品費支出	550	
7) 消耗品費支出	2,500	
8) 修繕費支出	7,913	
9) 印刷製本費支出	70	
10) 燃料費支出	54	
11) 光熱水費支出	34,450	
12) 手数料支出	140	
13) 委託費支出	80,121	
14) 使用料及び賃借料支出	430	
15) 保険料支出	62	
16) 租税公課支出	7,899	
17) 負担金支出	7,375	
18) 雑支出	35	
事業活動支出計	239,420	
事業活動収支差額	1,500	
<b>II 投資活動収支の部</b>		
<b>2 投資活動支出</b>		
(1) 固定資産取得支出	1,500	
① 什器備品購入支出	1,500	
投資活動支出計	1,500	
投資活動収支差額	△ 1,500	
当期収支差額	0	

2022年度 収支予算書

グループ③内訳 社のホールはしもと

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
<b>I 事業活動収支の部</b>		
<b>1 事業活動収入</b>		
(1) 事業収入	81,588	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	11,230	公演等のチケット収入 11,230 千円 (規定回数分：鑑賞10回、市民参加2回) 9,250 千円 (規定回数外) 1,980 千円
② 施設利用料収入	69,311	施設の貸出による利用料金収入 69,311 千円
③ 手数料収入	965	自動販売機等の取扱手数料収入 965 千円
④ 共催事業収入	70	共催事業による収入 70 千円
⑤ 参加料等収入	10	自主事業への参加に係る収入 10 千円
⑥ 事業物販等手数料収入	2	事業に係る物品販売手数料収入 2 千円
(2) 受託事業収入	85,666	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	85,666	相模原市からの指定管理料 85,666 千円
(3) 負担金収入	65	負担金収入
① 負担金収入	65	光熱水費等負担金収入 65 千円
(4) 寄附金収入	80	寄附金収入
① 協賛金収入	80	文化事業への協賛金収入 80 千円
(5) 雑収入	357	雑収入 357 千円
① 受取利息収入	1	普通預金等受取利息収入 1 千円
② 雑収入	356	コピー代等収入 356 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	16,809	
① 法人管理口からの繰入金収入	16,809	事業費充当のための繰入金 16,809 千円
(7) 前期繰越収支差額	0	
① 前期繰越充当	0	事業費充当のための補填 0 千円
事業活動収入計	184,565	
<b>2 事業活動支出</b>		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	16,701	事業実施に係る経費 16,701 千円
1) 諸謝金	360	
2) 会議費支出	10	
3) 通信運搬費支出	213	
4) 消耗品費支出	504	
5) 印刷製本費支出	394	
6) 手数料支出	708	
7) 委託費支出	8,307	
8) 使用料及び賃借料支出	2,920	
9) 保険料支出	4	
10) 租税公課支出	6	
11) 負担金支出	3,136	
12) 雑支出	139	
② 施設管理運営事業費	167,864	施設管理経費 167,864 千円
1) 給料手当支出	38,000	
2) 賃金支出	10,711	
3) 福利厚生費支出	6,000	
4) 旅費交通費支出	100	
5) 通信運搬費支出	400	
6) 消耗什器備品費支出	350	
7) 消耗品費支出	2,000	
8) 修繕費支出	7,049	
9) 印刷製本費支出	50	
10) 燃料費支出	50	
11) 光熱水費支出	27,750	
12) 手数料支出	100	
13) 委託費支出	63,783	
14) 使用料及び賃借料支出	350	
15) 保険料支出	47	
16) 租税公課支出	5,526	
17) 負担金支出	5,583	
18) 雑支出	15	
事業活動支出計	184,565	
事業活動収支差額	0	
<b>II 投資活動収支の部</b>		
<b>2 投資活動支出</b>		
(1) 固定資産取得支出	0	
① 什器備品購入支出	0	
投資活動支出計	0	
投資活動収支差額	0	
当期収支差額	0	

2022年度 収支予算書

グループ③内訳 城山文化ホール

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
<b>I 事業活動収支の部</b>		
<b>1 事業活動収入</b>		
(1) 事業収入	8,969	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	350	公演等のチケット収入 350 千円 (規定回数分：鑑賞5回、市民参加1回) 350 千円 (規定回数外) 0 千円
② 施設利用料収入	8,400	施設の貸出による利用料金収入 8,400 千円
③ 手数料収入	170	自動販売機等の取扱手数料収入 170 千円
④ 共催事業収入	0	共催事業による収入 0 千円
⑤ 参加料等収入	49	自主事業への参加に係る収入 49 千円
⑥ 事業物販等手数料収入	0	事業に係る物品販売手数料収入 0 千円
(2) 受託事業収入	45,797	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	45,797	相模原市からの指定管理料 45,797 千円
(3) 負担金収入	50	負担金収入
① 負担金収入	50	光熱水費等負担金収入 50 千円
(4) 寄附金収入	30	寄附金収入
① 協賛金収入	30	文化事業への協賛金収入 30 千円
(5) 雑収入	9	雑収入 9 千円
① 受取利息収入	1	普通預金等受取利息収入 1 千円
② 雑収入	8	コピー代等収入 8 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	0	
① 法人管理口からの繰入金収入	0	事業費充当のための繰入金 0 千円
(7) 前期繰越収支差額	1,500	
① 前期繰越充当	1,500	事業費充当のための補填 1,500 千円
事業活動収入計	56,355	
<b>2 事業活動支出</b>		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	2,144	事業実施に係る経費 2,144 千円
1) 諸謝金	466	
2) 会議費支出	0	
3) 通信運搬費支出	56	
4) 消耗品費支出	30	
5) 印刷製本費支出	190	
6) 手数料支出	10	
7) 委託費支出	262	
8) 使用料及び賃借料支出	375	
9) 保険料支出	0	
10) 租税公課支出	3	
11) 負担金支出	702	
12) 雑支出	50	
② 施設管理運営事業費	52,711	施設管理経費 52,711 千円
1) 給料手当支出	14,000	
2) 賃金支出	7,274	
3) 福利厚生費支出	2,200	
4) 旅費交通費支出	40	
5) 通信運搬費支出	251	
6) 消耗什器備品費支出	200	
7) 消耗品費支出	500	
8) 修繕費支出	864	
9) 印刷製本費支出	20	
10) 燃料費支出	4	
11) 光熱水費支出	6,700	
12) 手数料支出	40	
13) 委託費支出	16,338	
14) 使用料及び賃借料支出	80	
15) 保険料支出	15	
16) 租税公課支出	2,373	
17) 負担金支出	1,792	
18) 雑支出	20	
事業活動支出計	54,855	
事業活動収支差額	1,500	
<b>II 投資活動収支の部</b>		
<b>2 投資活動支出</b>		
(1) 固定資産取得支出	1,500	
① 什器備品購入支出	1,500	
投資活動支出計	1,500	
投資活動収支差額	△ 1,500	
当期収支差額	0	